



目次

巻頭言 自分で確認し、考えることの大切さ	1
特集 マイライブラリの紹介	3
本との出会いを楽しむ<第9回>	7
図書館に関する話題<第9回>	8
Library News	9
図書館グループ紹介	10
本学教員等著作寄贈図書・資料一覧	11

自分で確認し、考えることの大切さ

附属図書館長 長谷川 成一



近年、歴女ブームとかで、日本史なかでも戦国～安土桃山時代の武将に対する関心が高まっていると聞きます。若い人々が我が国の歴史に関心を持つことそれ自体は喜ぶべきことであり、日本史を専門としている私としては、歓迎すべきなのでしょう。しかし、ブームの火付け役となった、テレビドラマの時代劇などを見るたびに、不満に思うことが多々あります。それは、歴史的な事実が大きく曲げられるか、番組作成者の考えによって、歴史上の人物があたかもそのような人格・性格の人であったかのようなイメージが作られ、それが一人歩きする危険性があるのではないかと危惧されるからです。

戦国～安土桃山時代を舞台とするドラマのなかに登場人物として頻出するのは、なんといっても織田信長と豊臣秀吉でしょう。信長は冷酷非情な独裁者、一方の秀吉は明るく快活な天下人という図式が定型化しているように見えます。それはともかく、最近見たテレビドラマでは、ことさら秀吉の女性関係のだらしなさなどを強調しているよ

うに思われます。はたして、彼をそのようなイメージのみでとらえて良いのでしょうか。

確かに、秀吉が多くを女性を聚楽第や大坂城に抱えていたことは否定しません。秀吉自身が、当時、内大臣であった養子の豊臣秀次へ当てた、天正19年(1591)12月20日の書状(「本願寺文書」五)のなかで、秀吉のように「ちやのゆ(茶の湯)」「たかののたか(鷹野の鷹一鷹狩りのこと)」「めくるひ(女狂)」をしてはいけないと禁じ、この言いつけを厳守する旨を秀次に誓約させています。自分の姿を反面教師とせよという、秀吉の自信の強さと深さにも驚かせられますが、この箇所のみを切り取って秀吉のイメージを形づくるのは皮相であり、木を見て森を見ないのと同様です。

それでは、当時の人々は秀吉をどのように見ていたのか、彼の評判はいかなるものであったのか、同時代のしかも秀吉と敵対する側にいた人間に語ってもらいましょう。

当時、西国の大大名であった安芸国の毛利氏と信長政権との交渉の仲立ちをしていた、毛利氏の

外交僧の安国寺恵瓊^{あんこくじえい}という人物がいました。彼は、信長が薨^{たお}れる 10 年前に、信長がいずれ転落し家臣の羽柴秀吉が躍進すると予想した（『大日本古文書 吉川家文書』^{きっかわけ}一）人物として有名です。毛利氏と信長政権との合戦が継続している間でも、両者はコンタクトを持ち、その交渉役を担ったのが恵瓊と秀吉でした。したがって、恵瓊は秀吉の比較的若い時から彼の人となりを知る立場にありました。



豊臣秀吉画像 絹本着色 江戸時代 堺市博物館蔵

褐色がかった唐冠をかぶり、白直衣を着た姿に描かれている。秀吉の画像は、たいいてい背景や上部の幕を描きこんであるが、本画像は上座に座すのみで背景も幕も描かれておらず珍しいものである。

天正 10 年（1582）の本能寺の変の後、明智光秀について柴田勝家などを討って、秀吉が天下人への道を歩み始めたころの天正 12 年正月 11 日、恵瓊が毛利氏の重臣へ当てた書状（『大日本古文書 毛利家文書』三）があります。それには秀吉の人物像が、次のように記録されています（意識して紹介します）。

①信長の配下にあった時でも、秀吉は評判が高く世間を動かすのも上手であった。

②秀吉は、実際の戦闘にも加わり、城攻めなどの実戦にも優れた才能を発揮した。

③些細なことでも、徹底的に調査する情報収集能力に長けていた。

④秀吉は口先だけで出世するような人物ではない。

⑤日本を手中にして、政権運営においては名人の域にある。

⑥このような人物を相手とする戦いでは、我ら（毛利氏）の勝利はおぼつかない。

加えて、恵瓊は天正 11 年（1583）9 月 16 日の書状（『大日本古文書 毛利家文書』三）において、秀吉の動員人数は膨大であり、手柄をたてた者には篤い報奨で報い、軍勢はスピード感にあふれ、潤沢な軍資金と物量を持ち、秀吉は戦略に優れ将兵の掌握は的確である。これと比較して毛利氏はその対極にあって、秀吉に敵対できるような状態にないと嘆いています。

以上のように、秀吉に直接対面して、長年交渉に当たった恵瓊という同時代人の証言は、秀吉の武人としての卓抜した軍事的才能と周到な情報収集能力、政権経営の確かさなど、多くの人々を魅了する力にあふれ、深い信頼を寄せるに値する人物であったことを示唆しています。このように、実際に資史料に当たって確認してみると、現代のマスコミが作り上げたイメージがいかに危ういものであるのか、新入生の皆さんにはお分かりいただけたのではないのでしょうか。

他者からの情報も大切ですが、大学においては、理系・文系を問わず、自分で資史料を搜索して内容を確認し、それに基づいて自ら組み立て考える力を養うことが肝要だと思います。

（はせがわ せいいち）

図書館情報システムが更新され、新しくなった蔵書検索 OPAC は、みなさんも使い慣れてきたことと思いますが、OPAC 画面の上にある「My Library ログイン」をクリックしてみたことはありますか？
My Library は、図書館のサービスをインターネットから利用できる個人専用ページです。

借りている図書の返却期限
はいつだったかな？

貸出中の図書を早く読みたい！

他の大学図書館等から資料を取り寄せる。
キーワード登録による新着情報のメール配信。
ラーニングスペースの利用を申し込む。
図書館へ質問や要望をする。

卒業論文の参考にしたい論文がのっている
雑誌が弘大にないけど、どうしたらいい？

附属図書館ホームページまたは蔵書検索 OPAC からアクセスしてください。

copyright (c) NTT data kyushu corporation 1999-2010. all rights reserved

My Library トップ画面

ブロック管理で項目の表示位置を見やすくしたり、テーマ選択で全体のデザインを変更できます。

借りている図書の返却日や予約図書の状況を確認できます。

利用後は必ずログアウト！

延滞図書や予約図書等の置きのお知らせなど、図書館の利用状況が表示されます。

本学所蔵の図書について、おすすめの本を紹介してみてください。

図書館からの連絡を携帯電話で受けたいときや、電話番号・アドレスの変更はこちらから。

ユーザーメニュー
ログアウト
ブロック管理
テーマ選択
panama
simple_line2
technicolor
(7 テーマ)
ILL文献複写・図書貸借依頼
確認&依頼する ①
貸出予約状況確認
確認する
メニュー
貸出ランキング ②
貸出履歴一覧
新着情報メール配信サービス登録
ASK
FAQ
ブックレビュー
ブックレビューを書く・履歴を見る
施設予約
予約確認・登録 ③
利用者情報変更
利用者情報変更

図書館からのお知らせ
お知らせはありません。

あなたへのお知らせ
<メールアドレス>
本サービスで利用するメールアドレスは「[redacted]@cc.hirosaki-u.ac.jp」または「[redacted]@docomo.ne.jp」です。
<延滞状況> ※初期設定では本学発行のメールアドレスが表示されます。延滞資料はありません。
<取置状況>
取置資料はありません。
<貸出停止状況>
とくにありません。
<文献複写貸借依頼状況>
到着しているものはありません。
<その他の連絡事項>
とくにありません。

- ① 弘大にない資料の借用、複写を web から申し込むときの窓口です。自宅からでも、図書館が閉館していても申し込むことができ、CiNii 等のデータベースの情報をコピー＆ペーストすることができます。このサービスは事前に利用申請が必要です。附属図書館参考調査カウンターもしくは医学部図書館分館カウンターまで申し出てください。

ILL 依頼一覧
あなたの依頼履歴は以下のようにになっています。
■ 新規依頼を行う場合はこのボタンをクリックして下さい。 >> **新規依頼**
■ 状態が「未受付」および「差戻」のものは、書名をクリックすると申込内容を確認することができます。
■ 未受付の依頼については、チェックをつけて「申し込みを取り消す」ボタンをクリックすると、申し込みが取り消されます。
■ 依頼中のものは、書名をクリックすると詳細情報が表示されます。(申込内容が変更された場合は、状態が「受渡可」になった日から3ヶ月間表示されます。)

未受付の貸借依頼は以下の通りです。(申込みの取消が可能です)

書(誌)名 / 著者名	状態
依頼はありません。	整理番号

未受付の複写依頼は以下の通りです。(申込みの取消が可能です)

書(誌)名 / 著者名	状態
依頼はありません。	整理番号

新規依頼はこちらから

ILL 依頼情報
文字は必須項目です。記入漏れがあると依頼が出来ません。なお、資料情報の分からない場合は、お問い合わせください。

依頼日: 2012/03/01
依頼者: 教職員/学生: 相互貸借
所属: 附属図書館-本館
電話番号: 0172-39-3163
E-Mailアドレス: == 選択してください ==

依頼方法: ● 文献複写 ● 図書貸借
支払区分: ● 公費 ● 私費
予算: == 選択してください == (私費の場合はこちらを選択する必要があります)
複写種別: ● 電子複写 ● マイクロ引き出し ● マイクロフィルム
複写方法: ● カラー ● モノクロ... (写真等は不鮮明な場合があります)
依頼の範囲: ● 国内まで ● 海外まで... (海外申込に関しては担当係までご確認)
送付方法: ● 普通郵便 ● 速達 ● FAX/DDS優先... (画質が劣ります。送信不可/雑誌: ● 雑誌 ● 図書)

- ② 「貸出ランキング」をはじめ、図書館の利用に役立つコンテンツが並んでいます。わからないことや困ったことがありましたら、FAQ (よくある質問) を見たり ASK から直接質問したりしてください。「新着情報メール配信サービス登録」に自分の読みたい分野のキーワードや著者名を登録すると、関連のある図書が新しく図書館に到着したときメールでお知らせします。

- ③ 附属図書館（本館）3階のラーニングスペースの利用予約ができます。ラーニングスペースは、ゼミやサークルのグループワークやプレゼンテーション等におすすめのグループ学習室です。3～10名程度ですが、人数に応じてパーティションを開放して利用できます。

施設予約

予約申込の方法と注意

- webからの予約が可能なのは、ご利用希望日の1ヶ月前から前日の17:00までです。
- 連続して使用できる時間の限度は3時間になります。
- 申し込み状況を確認する際はこのボタンをクリックして下さい。 >> **予約確認**

施設： 日付： **空室状況確認** **当月確認**

2012年05月28日の予約状況です。

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
ラーニングスペース1(3名以上)														
ラーニングスペース2(3名以上)														
ラーニングスペース3(3名以上)														

施設： ☒ ラーニングスペース1(3名以上) ☐ ラーニングスペース2(3名以上) ☐ ラーニングスペース3(3名以上)

利用者ID
 所属
 利用責任者名
 メールアドレス
 連絡先
 申込人数 名
 利用目的
 予約時間帯 ~
 備考

電子ホワイトボード、プロジェクタ、ノートパソコンのご利用を希望の際は、備考欄に記入してください。

必要事項を入力して「入力確認」→確認画面表示。「依頼する」で予約完了です。

利用希望日を選択して「空室状況確認」

入力確認 **クリア**

- ④ OPAC の図書詳細情報画面で下図のような予約・取寄ボタンが表示される図書については、予約・取寄を行うことができます。

予約一貸出中の図書がある場合、可能です。資料状態が貸出可と表示されている場合は、予約はできません。

弘前大学附属図書館OPAC WWW検索サービス

簡易検索 | 詳細検索 | 新着図書 | 新着雑誌 | 雑誌一覧 | 貸出ランキング | MyLibraryログイン | 携帯版はこちら

Webcat 検索

所蔵情報

巻号	所在	請求記号	図書ID	資料状態(予約数)	返却予定日	予約・取寄
1	本館 本館2階開架書架	913.6 Mu43 1	07660566	貸出中	2012/05/21	予約・取寄
4刷: 2008.3.14						
2	本館 本館2階開架書架	913.6 Mu43 3	07660581	貸出可		予約・取寄
2003.3.20						

受取館を選択してください。本館 **確認する**

ますか？

図書を返却され次第ご連絡します。My Library「利用者情報変更」で携帯電話の番号・メールアドレスを登録しておく便利です。

**図書を受取る館を選択
この場合は本館・分館でも受取可**

短編集 / 村上春樹著

巻冊次	所在	請求記号	図書ID	期限(予約数) / 注記
1	本館 本館2階開架書架	913.6 Mu43 1	07660566	貸出中 返却期日 2012/05/21

予約を行なう **キャンセル**

取寄一文京地区所属の教職員が本町地区の図書（またはその逆）を借りたいときに受取館を所属地区の図書館カウンターで借りることができます。

弘前大学附属図書館OPAC WWW検索サービス

簡単検索 | 詳細検索 | 新着図書 | 新着雑誌 | 雑誌一覧 | 貸出ランキング | MyLibraryログイン | 携帯版はこちら

ISBN: 4061831003

著者標目形: 村上, 春樹(1949-) || ムラカミ, ハルキ <DA00365644> [著]

詳細表示

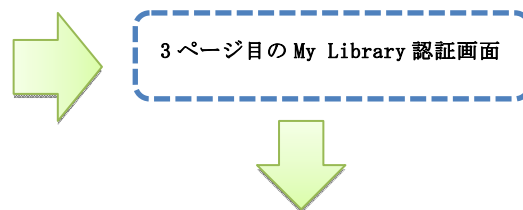
同じ検索条件で下記のサイトからも検索できます。

Webcat 検索

所蔵情報

巻号	所在	請求記号	図書ID	資料状態(予約数) 返却予定日	予約・取寄
	本館 本館旧書庫3~5層	913.6 Mu43	05600252	貸出可	予約・取寄

4 ページ目の My Library トップ画面より予約・取寄図書の状態が確認できます。



受取館を選択してください。分館

確認する

行いますか?

1973年のピンボー

図書を受取る館を選択
この場合は本館での受取は不可

巻冊次	所在	請求記号	図書ID	貸出状況【返却期限】(予約数) / 注記
	本館 本館旧書庫3~5層	913.6	Mu43 05600252	貸出可

予約を行なう キャンセル

- ⑤ OPAC の上部にある新着図書・新着雑誌から購入した図書の情報を参照することができます。期間等を選択することで書名・配架場所等が表示されます。

弘前大学附属図書館OPAC WWW検索サービス

簡単検索 | 詳細検索 | 新着図書 | 新着雑誌 | 雑誌一覧 | 貸出ランキング | MyLibraryログイン | 携帯版はこちら

新着図書検索

期間: 1週間 | 資料区分: 全て | 館: 本館 | 分類: | 一覧表示 | 一覧の表示件数: 20

検索

155件ヒットしました

1 2 3 4 5 6 7 8 次ページ

2012/05/18

- 「主権者」は誰か - 原発事故から考える
日隅一雄著 - 岩波書店, 2012.4. - (岩波ブックレット, No. 830) 2012.4.12; 081J95J830 [本館・本館2階文庫新書コーナー]
- 飯館村は負けない: 土と人の未来のために
千葉悦子, 松野光伸著 - 岩波書店, 2012.3. - (岩波新書, 新赤版 1357) 2012.3.22; 080J2A1357 [本館・本館2階文庫新書コーナー]
- 生きるための論語
安富歩著 - 筑摩書房, 2012.4. - (ちくま新書, 953) 2012.4.10; 080C44J953 [本館・本館2階文庫新書コーナー]
- 医療が病いをつくる: 免疫からの警鐘
安保徹著 - 岩波書店, 2012.4. - (岩波現代文庫, 社会; 241) 2012.4.17; 080J95J241 [本館・本館2階文庫新書コーナー]
- インフレとデフレ
岩田規久男 [著] - 講談社, 2012.4. - (講談社学術文庫, [2105]) 2012.4.10; 337.9J97 [本館・本館2階文庫新書コーナー]

連絡先: 文献複写について

附属図書館情報サービスグループ参考調査担当 (内線 3 1 6 3)

附属図書館医学情報グループ (内線 5 2 3 1)

ラーニングスペースの利用について

附属図書館情報サービスグループ情報サービス担当 (内線 3 1 6 2)

図書館ホームページのご案内

利用についての詳細情報やお知らせ等を発信していますので、下記 URL よりご利用下さい。

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/> (本館)

<http://hippo.med.hirosaki-u.ac.jp/~m1ib/> (分館)

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/mobile/> (携帯版)



QR コード

本との出会いを楽しむ 第9回

文庫本の楽しみ

北日本新エネルギー研究所 教授 神本正行



学生の頃、予期せぬ実験結果が出てきて何日考えてもわからなかったとき、指導教官に渡されたのがアガサ・クリスティの「メソポタミア殺人事件」です。「どうだった？一番犯人らしくないのが犯人じゃなかったかな？」との先生の言葉通り、思いもかけぬことが実験結果の原因でした。以来、探偵ものやスリラー・サスペンス、特にアガサ・クリスティとジョン・グリシャムはずいぶん読みました。フレデリック・フォーサイスの THE DAY OF THE JACKAL「ジャッカルの日」やマイケル・クライトンの STATE OF FEAR「恐怖の存在」などのテンポのよさも忘れられません。「恐怖の存在」は温暖化にまつわる小説です。内容はこれから読む人のためにあえて書きませんが、温暖化に関わる豊富なデータが引用され、巻末には温暖化に関する著者の率直な感想が書かれています。温暖化の専門家からは内容について批判もありますが、複雑化した科学と政治、一般の人々と科学との関わりについても考えさせられる一冊です。

文化や芸術について印象に残っている本の一つに岡倉天心の The Book of Tea「茶の本」（1906年刊。原文は英語）があります。誰も茶道をやっていないのになぜ我が家の本棚にあるのか気になった本でした。読んでみるとお茶の作法や歴史に留まらず、その思想的・哲学的な深さと広がりについて書かれていました。日露戦争の勝利に沸く時代にあって、わが国の持つ精神文化が決して西洋に劣るものではないことを欧米に向かって発信したものです。東日本大震災の津波で流失した天心ゆかりの「六角堂」（東茨城）がこの4月に再

建されました。震災からの復興と再生を目指すとき、「茶の本」に書かれた天心の文化や国際化に関する考えは、いろいろな意味で大いに参考になります。

ところで「茶の本」にも出てくる「呉春」は、大阪府池田市の酒の名前「呉春」の由来となった絵師です。池田市に住んでいたとき「呉春」がえらく気になり調べたところ、司馬遼太郎に「天明の絵師」という短編がありました。天明の大火の際に丸山応挙と偶然出会い、師匠の蕪村流の画風から離れ、「四条派」と言われて繁栄した呉春を描いたものです。生前はその絵があまり評価されなかった「蕪村」と今はあまり顧みられない「呉春」の対比によって、芸術や人の生き方が語られています。

野球と音楽に明け暮れてあまり本を読まなかった理系人間の私も、こんな風にいろいろなきっかけで、様々な本を読むようになりました。共通点は「文庫本 Paper book」。そう、ほとんどの本は電車の中で読みました。特に混んでいる車中で本を読むには文庫本に限ります。この手軽さが好きでいまだに文庫本ばかり読んでいます。しかし、そうは言ってもやはり理系人間です。もう少し時間に余裕ができたなら、学生のときに読んだ物理や化学の名著の数々をじっくり読んで、著者の哲学と論理の美しさをもう一度味わいたいと思っています。

（かみもと まさゆき）

図書館に関する話題 第9回

戦前期少年犯罪基本文献集 明治・大正編

人文学部准教授 平野 潔

平成 23 年度文系図書整備予算によって、鮎川潤編『戦前期少年犯罪基本文献集』が購入されました。本文献集は、明治期から昭和戦前期の少年犯罪に関する重要文献・資料を集めたもので、大きく「明治・大正編」と「昭和編」に分けられています。今回購入されたのは、「明治・大正編」全 28 巻です（まだ図書館では購入はされていませんが、「昭和編」全 16 巻は今年 1 月に刊行されています）。ここでは、本文献集所収の資料が、少年司法・少年保護法制史の中でどのような時期のものなのかを説明した上で、その内容を簡単に紹介してみたいと思います。

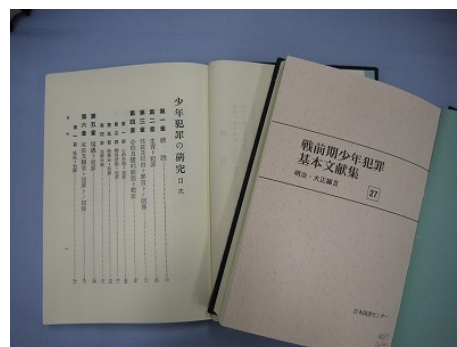
「少年法」という名称の法律ができる以前から、わが国では、少年犯罪者に対する保護・教育の試みがなされてきました。その嚆矢となっているのが感化院です。最初の感化院は民間人の手で明治 16 年に設立されました。その後、明治 33 年には感化法が施行され、感化教育が実施されていきます。わが国で初めての「少年法」が施行されたのは、大正 11 年です。この少年法は、現在の少年法が施行された戦後まで効力を有していた法律ですが、不良少年の健全育成を目的とするもので、「愛の法律」とも言われていました。この法律の下で、少年審判所が設置され、少年保護司による保護観察制度が定められています。

本文献集は、この感化教育の萌芽期から旧少年法が施行された直後までの資料を網羅しています。

内容という点で見ても、論文・講演集・統計資料などバラエティに富んでいて、しかもわが国における議論だけでなく、当時の世界各国の少年犯罪者に対する施策などにも言及されています。当時の少年受刑者の「生の声」が収められているのも興味深い点です。どのような状況の下で犯罪に至ったのかが、克明に記されています。

今年 2 月 18 日には、光市母子殺害事件の被告人に死刑判決が言渡され、また 4 月にも、亀岡市で無免許運転の 18 歳の少年が居眠りをして小学生の集団登校の列に突っ込んだ事件や、八王子市で中学 3 年の男子生徒がバスジャックをしようとして運転手をナイフで刺すという事件がありました。少年が重大事件を引き起こす度に、重罰化・厳罰化の声が高まっていきます。しかし、そのような議論をする前提として、これまでわが国において、少年犯罪者に対してどのような処遇が行われ、それがどのような効果をもたらせてきたのかを確認する必要があります。これまでの成功例・失敗例に学ばなければ、効果的な対策が取れないのです。今後の少年犯罪者に対する処遇を考える上でも、本文献集は重要なものです。法学に興味のある学生はもちろん、教育学、社会学、心理学、社会福祉学などに興味のある学生にも是非読んで欲しいと思います。

（ひらの きよし）



戦前期少年犯罪基本文献集 明治・大正編の一部

冬季職員研修を開催

附属図書館では、夏季と冬季の2回、利用者サービス向上と職員のスキルアップを目的に職員研修を実施しています。

平成23年度の冬季の職員研修を2月16日（木）新しく整備を行った附属図書館3階のラーニングスペースで開催しました。今回の研修では、附属図書館長の長谷川成一教授に講師をお引き受けいただき、図書館職員から希望が高かった赤穂事件について「赤穂事件の虚像と実像—赤穂浪士はなぜ吉良邸に討ち入りをしなかったのか？—」と題しご講演をしていただきました。

先生は日本近世史、特に江戸時代の津軽領に関する政治・経済・社会・文化についての研究がご専門で、近世景観の分析から江戸時代の日本の文化の特質についても研究され、赤穂事件は毎年年末には必ず話題となるが、教科書に記載されていないこともあり内容を詳しく知らない職員も多く、プロジェクターを使いながら現地で撮影した画像



講演する長谷川附属図書館長

や古文書を使用し克明に解説されました。

元禄15年の赤穂事件と「忠臣蔵」の違いや、吉良邸討入りの趣意が弘前藩庁日記御国日記に克明に記載されている経緯など興味深いエピソードにも触れ、参加した職員も熱心に耳を傾けていました。

（学術情報課長 工藤弘文）

附属図書館本館貴重資料保管庫の燻蒸作業

「津軽元禄国絵図写」「官立弘前高等学校資料群」「弘前大学蔵ねぶた絵」などの貴重資料が保存されている附属図書館本館の貴重資料保管庫の燻蒸消毒作業が、平成24年3月14日～15日の二日間にわたって行われました。



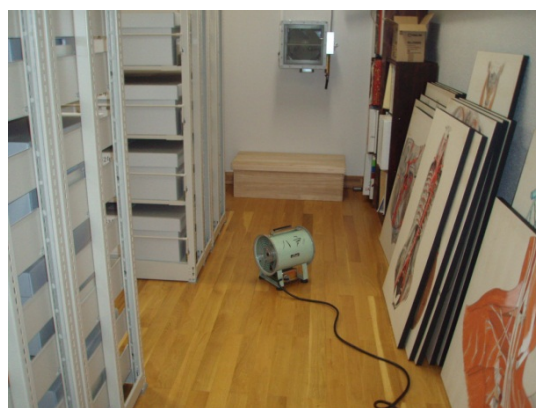
① 使用する機材です



② 薬剤を散布して・・・



④ 部屋を密閉し、一昼夜蒸らします



③ 薬剤濃度が下がったら換気します

貴重資料保管庫設置以来、多くの資料が貴重資料に指定され収められてきましたが、中には「妙源氏古文書」など、虫害が心配される古文書類もあります。今回の燻蒸作業により、これらの資料がより長く後世に伝えられることを期待したいと思います。

(情報サービスグループ 藤井真嗣)

図書館のグループ紹介

資料管理グループ

図書館のグループ紹介第3回目は、資料管理グループについて紹介させていただきます。

資料管理グループは、文京町キャンパスにある附属図書館本館一階の事務室で、図書情報担当6名、雑誌情報担当4名で業務を行っております。それでは図書情報担当と雑誌情報担当それぞれの主な業務についてご紹介します。

図書情報担当では、図書の購入や寄贈された図書を受入しております。購入される図書には、各

学部等からの推薦や図書館利用者の方からの希望図書などがあります。受入した図書は、資産登録するため図書IDを付与することで管理し、さらにはどのような図書を所蔵しているか探すための目録データを作成します。この目録データは、図書館内にあるパソコンや図書館ホームページ内のOPAC（図書館蔵書検索システム）を利用し検索ができるようになります。また、図書館を運営していくなかで避けられない破損や重複した図書は、除籍の処理後、希望された利用者の方や、大学祭で譲渡することで再び活用していただく取り組みをしています。ほかにも、学術雑誌掲載論文等電子的形態の教育・研究成果を収集しデータベースを作成する機関リポジトリや利用者サービスとして図書館で利用されているシステムの管理・運用を行っております。

雑誌情報担当では、雑誌の購入や寄贈された雑誌を受入、合冊製本の受付をしております。特に電子ジャーナル・データベースについては、講習会を開催し利用者の方を支援する取り組みを実施しています。エルゼビア社の電子ジャーナルや新聞記事検索データベースなどが附属図書館のホー



資料管理グループのメンバー（10名）

ムページから 24 時間利用できるようになっておりますので、たくさんのご利用をいただければ幸いです。

普段図書館のカウンターで業務を行っていない私達は、利用者の方に馴染みが薄いと思います。私たち資料管理グループは利用者の方を直接支援することは難しいですが、図書や雑誌を充実させることで、利用者の方の教育・研究活動や学習環

境が向上するようお手伝いしたいと思います。もし利用したい図書が見当たらない場合は、希望図書制度や各学部の図書選定委員を通じて行う年二回の推薦等をご活用いただければ幸いです。よりよい蔵書構成となり、多くの方に図書館を活用していただけるよう願っております。

(資料管理グループ 田澤 智治)

本学関係者の著作で、図書館に寄贈された図書と資料の一覧

平成23年10月～平成24年3月分受贈分

部 名	寄贈者名	資料名	発行所	部数	所蔵館
前学長	遠藤正彦 (学長)	日曜日に読む『莊子』	筑摩書房	1	本館
		崢嶸の道：今井六哉先生回想録	今井六哉先生回想録 編集委員会	1	本館
21 世紀教育センター	田中正弘	諸外国の大学教授職の資格制度に関する実態調査	東北大学高等教育開発推進センター	1	本館
人文学部	人文学部	佐井村：箭根森八幡宮祭典 歴史山車の様式	佐井村商工会	1	本館
	松井太	敦煌莫高窟北区石窟研究（上・下）	甘肅教育出版社	2	本館
	保田宗良	津軽打刃物といがめんち	弘前大学人文学部	1	本館
	山口徹	『椋鳥通信』全人名索引 / 山口徹著	翰林書房	1	本館
		「国語教育」とテキスト論	ひつじ書房	1	本館
	植木久行	国際歳時記における比較研究：浮遊する四季のことば	笠間書院	1	本館
	田中岩男	文学における不在：原研二先生追悼論文集	原研二先生追悼論文集刊行会	1	本館
	亀ヶ岡文化研究センター	蒼き森の五千年（日本植生史学会大会講演要旨集）	日本植生史学会第 26 回大会実行委員会	1	本館
教育学部	A. S. Rausch	Japan's shrinking regions in the 21st century	Cambria Press	1	本館
保健学研究科	千葉正司	実習人体カラーアトラス 第 1 巻・第 2 巻	考古堂書店	1	分館
附属病院		東日本大震災医療支援活動記録集	弘前大学出版会	1	分館
		弘前大学大学院医学研究科・附属病院自己評価報告書（CD-ROM）2008 年度-2009 年度	弘前大学大学院医学研究科・附属病院自己評価委員会	1	分館
地域社会研究科	毛内嘉威	佐藤三三先生退職記念論文集	路上社	1	本館
弘前大学医学部 鵬桜会	坂田優	食道がん診療と化学療法：オンコロジストはこう治療している	ヴァンメディカル	1	分館
	五十嵐勝朗	半医半筆、山形暮らし	悠飛社	1	分館
	中山博文	脳卒中プライマリ・ケア：脳卒中を発症させない見逃さない	プリメド社	1	分館
	鵬桜会	医療崩壊はこうすれば防げる！	洋泉社	1	分館

		誰が日本の医療を殺すのか：「医療崩壊」の知られざる真実	洋泉社	1	分館
		「漢方医学」よもやま話：現代医学の盲点「かくれ冷え症」「ドロドロ血液」	現代書林	1	分館
弘前大学 名誉教授	松木明知	日本における麻酔科学の受容と発展	真興交易(株)医書出版部	2	本館, 分館
	正木進三	生態進化発生学：エコ-エボ-デボの夜明け	東海大学出版会	1	本館
弘前大学出版会		地域の環境と生活の実験演習 2011 年度版	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		基礎物理学実験の手引き（平成 23・24 年度版）	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		『資本論』研究：労働価値論・貧困の蓄積論・経済学批判	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		写真集弘前大学の四季	弘前大学出版会	2	本館 2, 分館 1
		弘前大学 知の散歩道	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		東日本大震災医療支援活動記録集	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		『資本論』「第一章 商品」の解説：マルクス独特の文体による経済学者との“対話篇”	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		チーム・オール弘前の一年：岩手県野田村の復興支援・交流活動の記録	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		ブナの森の湖沼群：白神山地・十二湖の水生物を探る	弘前大学出版会	3	本館 2, 分館 1
		里の自然学：津軽の人と自然と	弘前大学附属図書館	1	分館 1
弘前大学 附属図書館	太宰治自筆 ノート研究 プロジェクト	太宰治自筆ノート研究プロジェクト成果報告集（平成 22 年度）	太宰治自筆ノート研究プロジェクト	1	分館
		太宰治自筆ノート研究プロジェクト成果報告集（平成 23 年度）	太宰治自筆ノート研究プロジェクト	1	分館
卒業生	青木三郎	津軽歳時記	津軽書房	2	本館, 分館
		鵬の歌：弘大勤務三十六年の回顧	津軽書房	1	本館
	中村隆一郎	私の歩んだ道：滝浦孝遺稿集・追悼文集	[元弘前大学全学共闘会議有志]	1	本館
弘前大学生協同組合		弘前大学卒業記念アルバム 平成 22 年度	弘前大学卒業アルバム編集委員会	1	本館



弘前大学附属図書館報「豊泉」第 35 号

発行日：平成 24 年 5 月 31 日

編集／弘前大学附属図書館広報委員会

発行／弘前大学附属図書館 〒036-8560 青森県弘前市文京町 1

TEL 0172(39)3162 FAX 0172(39)3171 URL <http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/>

標題の「豊泉」は、明治 9 年の「仏国学制」付録上巻中の「人智ヲ広ムルノ豊泉アリ」の文に基づき、松原邦明名誉教授命名 題字：藤原楚水編「書道六體大字典」（三省堂）より